

A BUSINESS DEGREE WITH
N HIGHER EDUCATION
/ EVENT MANAGEMENT /
IG / TOURISM

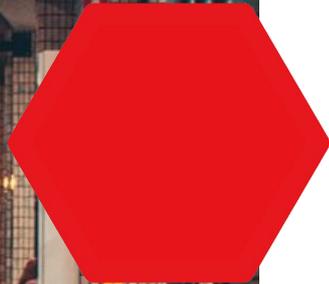
for March 2017
degrees

lounge bar
next stop platform
bars & dining

0:01	Armenia / Amsterdam	15	0:00:00
0:02	Armenia / Amsterdam	15	0:00:00
0:03	Armenia / Amsterdam	15	0:00:00
0:04	Armenia / Amsterdam	15	0:00:00
0:05	Armenia / Amsterdam	15	0:00:00
0:06	Armenia / Amsterdam	15	0:00:00
0:07	Armenia / Amsterdam	15	0:00:00
0:08	Armenia / Amsterdam	15	0:00:00
0:09	Armenia / Amsterdam	15	0:00:00
0:10	Armenia / Amsterdam	15	0:00:00

18:24:11

SELCAM MEDIA
GUIDE Vol.12
Feature&Applications





製品名

塩ビセルマウント

製品規格

品 名:塩ビセルマウント

品 番:SL-M135

厚 み:115 μ

表 面:両面糊タイプ

離経紙:PETセパ/PETセパ

粘 着:強粘着(メディア面)/強粘着再剥離(被着体面)

サイズ:1350x30m

インク:-

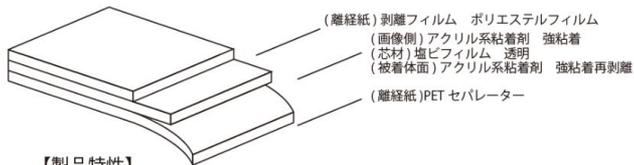


主な特長 製品コンセプト

- ・屋内用塩ビマウントフィルム。
- ・高所での窓のサインを内貼りする際に最適。
- ・ガラス面等で外側から貼る事の出来ない場所に最適。
- ・UVカットアリの為、耐候性に優れている。
- ・片面強粘着/片面強粘着再剥離。
- ・国産メディア



※高所作業車を使用せず宛もの内部から施工。



【製品特性】

品名	塩ビセルマウント
品番	SL-M135
タイプ	塩ビ マウント
特徴	芯材に抗透明塩ビフィルムを使用したマウント用両面粘着シートです。 ウインドウ(内貼)、パーテーション掲示用途に適しています。 UVカットあり
用途	屋外(内貼)
規格	1350×30M 115μ

【特性値】

試験項目	単位	実測値		被着体	試験方法
		画像面	被着体面		
貼付後30分後粘着力	N/25mm	22.5	17	ステンレス	試験方法①
貼付後24時間後粘着力	N/25mm	32.5	28.3	ステンレス	試験方法①
貼付後30分後粘着力	N/25mm	25.8	22	ガラス	試験方法①
貼付後24時間後粘着力	N/25mm	30.8	23.5	ガラス	試験方法①
ポールタック	No.	9	10	—	J.Dow法
保持力	秒	NC30000	NC30000	ステンレス	試験方法①

【試験方法①】

粘着力試験法	試験機 ロードセル型引張試験機、剥離角度 180°
	試験環境 23℃ 50%RH 剥離速度 30mm/min
被着体	貼付圧力 k g のゴムローラーで1往復
	ステンレス板 (SUS304 #360 番研磨仕上げ)
保持力試験法	角度 0°、試験環境 40℃、貼り付け面積 25mm×25mm
	貼付負荷 2 k g のゴムローラーで5往復、静止荷重 9.8N
被着体	ステンレス板 (SUS304 #360 番研磨仕上げ)
各特性値の前にアルファベット一文字もしくは二文字で表記されている用語 B: 基材破壊 Cf: 凝固破壊 At: 界面破壊 Zip: ジッピング NC: ずれなし	

【フィルム特性】

項目	単位	実測値
破断強度	MD	N/25mm 90
	CD	N/25mm 84
破断伸度	MD	% 283
	CD	% 357

【光学特性】

項目	単位	実測値
紫外線透過率	%	12.6
可視光線透過率	%	90.2

【施工の注意】

- ・本資料に記載されている数値等は、製造元の試験結果に基づくものであり、保証するものではありません。実際の使用に適合した事前の検証をお願いします。
- ・購入後は1年以内に使用してください。
- ・この製品は両面粘着シートです。画像面側の粘着剤は強粘着製品の為再剥離性能はございません。
- ・画像面側の粘着剤とインクの密着については事前のテストにてご確認ください。インクについては各プリンターメーカー、もしくはインクメーカーへお問い合わせください。
- ・屋内用フィルムなので屋外ではご使用にならないでください。
- ・突合せや同一面で使用される場合は、同ロットをご使用ください。
- ・特殊な用途にご使用の場合はあらかじめご相談ください。

【保管方法】

- ・保管時は、高温・低温・多湿を避け、必ず袋に入れて宙ぶりにし、直射日光の当たらない様に保管してください。
- ・至近距離からの蛍光灯照射などは避けてください。
- ・推奨環境：温度 10℃～30℃、湿度 70%RH 以下
- ・低温、高温条件下では、粘着力、保持力が低下しがれやすくなります。
- ・水分、薬品などがつかないようにし、衝撃は避けてください。

塩ビセルマウント

【加工について】

- ・画像側面の粘着力は内側、被着体側が外側になるように巻かれていますので加工の際にはご注意ください。
- ・マウント加工時のテンション(プレーキ)のかけすぎは、カールの原因となる恐れがあります。
- ・マウント加工時の圧力が不足しているとメディアとマウント用粘着フィルムの間細かな空気が入り白化し、加工時のスキージー跡や、施工後の膨れが発生する可能性がありますのでご注意ください。
- ・マウント加工時にメディア出力面に直接手で触れないようにしてください。皮脂、油分、汚れ、傷などが品質低下の原因となる場合がございます。
- ・プリント後、インクが十分に乾燥するまではラミネート加工などの後加工を行わないでください。インクの乾燥時間については各プリンターメーカーへお問い合わせください。
- ・色味を重視される場合はマウント加工時の変化を予めご確認ください。

【施工についてのご注意】

- ・施工環境温度：10℃～40℃
高温下での施工は初期粘着力の上昇や、製品が軟化する場合がございます。
- ・使用可能温度：-30℃～80℃
- ・水貼り施工は温度、湿度条件によって、被着面の残留水分が抜けにくくなり、十分な接着力が得られずに、浮きや、剥がれが発生する場合がありますので、施工 には十分ご注意ください。
- ・貼り付け直し直後は十分な接着力が得られない場合があります。
- ・結露しやすい下地への施工は、十分な接着力が得られない場合があります。

塩ビセルマウント

【被着体適正】

被着体		施工	
プラスチック	PP/PE/フッ素	※1	金属
	ABS	○	
	PET	○	
	FRP	○	
	アクリル樹脂	○	
	ポリカーボネート	※2	
	塩ビ	※3	
テント地	×	その他	
ガラス	一般		※4
	網入り		※4

- ※1 十分な粘着力が得られない場合があります。
- ※2 アウトガス発生のため、膨れが生じる場合がありますので事前にご相談ください。
- ※3 可塑剤、遊離成分などが含まれていますので浮き、剥がれなどが生じる場合があります。
- ※4 全面張りの場合、熱割れが発生する可能性があります。
- ※1～4は、条件によって異なりますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

【再剥離性能】

- ・本製品の再剥離粘着力とは、一定期間後に剥がす用途に適している粘着剤です。
- ・再剥離性能は貼り付け機関や、被着体の種類等、雰囲気条件によって異なります。必ず事前テストをお願いします。
- ・再剥離の事前テストが必要な下地。
 - 塩化ビニルフィルム
 - 劣化塗装下地
 - 易接着処理をされた下地
 - 基材破壊の恐れのある下地(紙や石膏ボードなど)

※その他、ご質問等は各営業までお問い合わせください。



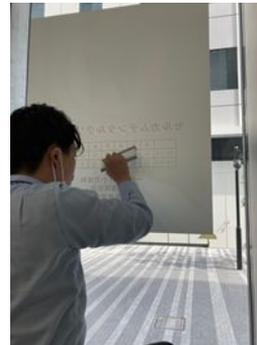
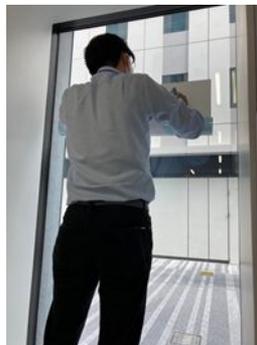
施工事例

Applications

施工事例

【主な用途】

- ・外側から貼れない場合などのガラス内貼り。
- ・ビルなど、高所作業車を使わないで施工可能。etc.

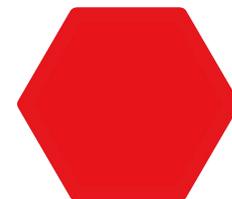


※写真はイメージです。

注意事項

【ガラス熱割れ・粘着力低下etc.】

- ・飛散防止用の網が入っている物や、ガラス面に全面貼りをすると、ガラス面の熱割れを招く恐れがあります。
- ・水貼りをすると粘着力の低下を招く恐れがあります。





ありがとうございます

セルカム株式会社
TEL 06-6942-4336
<https://selcam.co.jp/>

SELCAM